



読書は心の糧(かて)

校長 川瀬 順一

新緑が増し、清らかな風が吹き鯉のぼりが踊るさわやかな時季になりました。

新型コロナウイルス感染症の行動制限がなかった今年のゴールデンウィーク。みなさまは、どのように過ごされたでしょうか。連休中のいろいろな体験は、子供の心のアルバムに深く、鮮やかに刻まれたと思います。また、連休明けの8日(月)は、子供たち全員が元気に登校してくれたことがとてもうれしかったです。学校では、さまざまな活動が軌道に乗り、子供たちも落ち着いて学習や運動に取り組んでいます。



さて、これからは、じっくりと読書ができる時季でもあります。読書は、子供の感性を磨き、表現力や想像力を高め、人生をより深く生きる力を付ける上で欠くことのできない活動です。したがって、読書活動は「したほうがよい。」ではなく、さらに踏み込んで「しなければならぬ。」活動にする必要があります。そのために、子供が読書に親しめる環境を整備し、読書意欲を高めるとともに、学校・家庭・地域が連携して、読書活動を支援していく必要があります。ご家庭におかれましては、短時間でも構いませんので、読み聞かせや親子読書等の実践をよろしくお願いします。

【大雨時の事故防止】

5月は、梅雨入りの発表があるかもしれません。校区内には、崩れやすそうな斜面やふたのない側溝等もあり、大雨による土砂災害や水難事故の発生が懸念されます。また、傘をさしての歩行は視界が悪いので、交通事故に十分気を付けたいといけません。引き続き、登校時の声かけや子供の安全確保についてご協力をお願いします。

【これからの主な行事予定】

- | | | | |
|----------|--------------------------------|---------|-------------------------|
| 5月10日(水) | 体力テスト
第1回学校運営協議会 | 6月1日(木) | プール掃除 |
| 13日(土) | 土曜授業 第1回地域安全協議会
第1回地域学校協働会議 | 4日(日) | 日曜参観、第1回学校保健委員会・心肺蘇生法講習 |
| 23日(火) | 3校合同宿泊学習(5・6年、～24日) | 5日(月) | 振替休日 |
| 24日(水) | 春の1日遠足(1～4年) | 7日(水) | プール授業開始 |
| | | 10日(土) | 土曜授業
5・6年グラウンドゴルフ |
| | | 20日(火) | PTA役員会 |



令和5年度 PTA執行部及び学級PTA役員紹介

役員	氏名	役員	氏名	学年	委員長	副委員長
会長	尻無 公平	特別会計	野崎 美千代	1・2年	才田 利沙	寺地 和美
副会長	栢 善幸	研修部長	切通 和子			
副会長	松元 愛子	生活指導部長	田上 美幸	3・4年	尻無 恵	若松 亮子
副会長	寺地 和美	書記	清水 敏			
監事	富吉 正幸	会計	牧之瀬 彩可	5・6年	栢 紀美代	鶴園 さゆり
	若松 哲也	指導(理事)	川瀬 順一			

本年度の、PTA執行部および、学級PTAの役員さん方を紹介します。役員さん方を中心に活発なPTA活動にしていきたいと考えています。本年度も皆様の御協力をよろしくお願いします。

1年生を迎える会

4月19日(水)に、1年生を迎える会を実施しました。上学年は、三尺棒踊りを披露し、山下小らしさを1年生に披露することができました。その後は、一緒にレクリエーションをしたり、校歌を歌ったりして、楽しく1年生と一緒に活動していました。1年生は面倒見の良い上級生のおかげもあり、のびのびと学校生活を送っています。



交通安全教室

4月11日(火)に交通教室を実施しました。1・2年生は横断歩道の渡り方、3年生から6年生は自転車の乗り方について警察の方や市役所の方から学びました。

本校は、校区内にオレンジロードがあり、交通量が多い地域です。また、自動車道路の高架橋の建設に伴い、大型の重機の往来も多く、通学・通行に注意が必要です。



毎年この時期に教室を実施することで、本校の学校経営方針にある、「自分の命は、自分で守る」ことを子供たちへ繰り返し指導しています。是非、御家庭でも繰り返し話をしてください。また、地域の方々も、子供たちの様子でお気づきのことがありましたら、いつで



も学校へお知らせください。よろしく申し上げます。

さつまいも苗植え

5月9日(火)に、全校児童で、さつまいもの苗植えを行いました。事前のうね作りは切通良治さんにしていただきました。当日は、小田原さん、切通さん、尻無さん、田中さんにご協力いただきました。また、家庭教育学級として、保護者の方も子供たちと一緒に参加してくださいました。畑が学校に近くなり、これから草取り等、世話をする時間がたくさん確保できそうです。収穫が楽しみです。



特別支援教育の推進と充実

特別支援教育の理念は、「障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う。」です。子供の成長には、学習面や行動面などで「ちがひ」があります。山下小では、子供たちが自分と他者の「ちがひ」を受け入れ、お互いの「よさ」に気づき、それぞれの強みを生かして共に助け合う態度・行動がとれるようになることをめざし、特別支援教育の充実に取り組んでいます。